



令和5年2月27日

奈良県田原本町

## 「食品資源循環事業」今年度の成果について

「食品資源循環事業」は、小中学校の給食残渣や町内モデル地区モニター住民が排出する生ごみを堆肥化し、ごみの減量化と再資源化を図るとともに、生ごみからできた堆肥で花を育ててもらうことで、心のやすらぎや環境美化に寄与することを目的として令和4年3月から実施しています。

令和4年10月には、この事業を開始して初めてできた堆肥を花苗や土などとともに学校や幼稚園、モニター住民に配布しました。

また、この事業の契約先であるNTTビジネスソリューションズ株式会社からSDGsをテーマとした出前授業を令和5年2月に平野小学校5年生2クラスを対象に実施いたしました。

●今年度（令和4年4月～令和5年1月）の収集量：約32.6t

参加者：町内全小中学校（幼稚園）

5モデル地区 195世帯

来年度は、新たなモデル地区内においてモニター住民を募り、収集量増となるよう進めていきます。

問合せ先 田原本町環境未来推進課（担当/鍋島）

連絡先 0744-33-1660

## 【報道資料】



発酵分解を開始してから24時間で約10分の1まで減容

